

2026年3月8日 昼下がりの演奏会 # 5
於：CampGear&Cafe BASE

13:30～プレトーク / 14:00～演奏会

- Performer -

Flute 宮内 莉々

Pianoforte 浜本 麻実嘉

- Program -

「四季」より「春」 第1楽章
(アントニオ・ヴィヴァルディ 作曲)

シシリエンヌ
(ガブリエル・フォーレ 作曲)

愛のテーマ《映画『ニュー・シネマ・パラダイス』より》
(エンニオ・モリコーネ, アンドレア・モリコーネ 作曲)

傷ついた大聖堂 Op.107
(メル・ボニス 作曲)

シランクス
(クロード・ドビュッシー 作曲)

熊蜂の飛行
(リムスキー=コルサコフ 作曲)

亡き王女のためのパヴァーヌ
(モーリス・ラヴェル 作曲)

「四季」より「春」 第1楽章

(アントニオ・ヴィヴァルディ 作曲)

「四季」はもともと、12曲からなるヴァイオリン協奏曲作品集『和声と創意の試み』作品8の、第1曲「春」から第4曲「冬」までの総称。それぞれの季節の曲には、第1楽章から第3楽章までである。ヴィヴァルディ(1678-1741)は現在のイタリアのヴェネツィア出身の作曲家で、描かれているのは日本の四季ではなく、イタリアの四季である。各楽章には作者不詳のソネット(詩)が附されており、「春」の第一楽章のものを紹介する。(訳者不詳)

春がやってきた。

小鳥たちは嬉しそうに歌って、春に挨拶する。

泉はそよ風に合わせて、

やさしくささやきながら流れ出す。

やがて空は暗くなり、

稲妻と雷鳴が襲ってくる。

嵐が静まると、小鳥たちは再び

うれしそうに歌い出す。

シシリエンヌ

(ガブリエル・フォーレ 作曲)

「シシリエンヌ」と聞けばフォーレ(1845-1924)のこの曲、というほどの曲だが、「シシリエンヌ」自体はイタリアの地名シチリアに由来する舞曲「シチリアーナ」のフランス語読みであり、特定の一曲を指す言葉ではない。この曲は、はじめはチェロとピアノのための曲として出版されたが、同じ年に作曲した、戯曲『ペレアスとメリザンド』の劇付随音楽において第2幕への前奏曲としても使用された。こちらは管弦楽編成であり、メロディははじめ、ハーブに導かれたフルートソロによって奏でられる。浮遊感のある、揺らめく響きが印象的で、いかにもフォーレらしい響きの楽曲である。

愛のテーマ

(エンニオ・モリコーネ、アンドレア・モリコーネ 作曲)

言わずと知れた名作映画『ニュー・シネマ・パラダイス』より。エンニオ・モリコーネ(1928-2020)とその次男アンドレア・モリコーネ(1964-)によるこの曲は、中年になったトトが、少年時代に入り浸った映画館の映写技師・アルフレードの遺した形見のフィルムを映写する、映画史上屈指の名シーンで流れる。

この「愛のテーマ」はアンドレアが作曲、父エンニオが補作とオーケストレーションを施したもので、親子で共に作った唯一の作品であり、アンドレア本人曰く「私にとっては非常に大切な作品です」とのこと。

傷ついた大聖堂 Op.107

(メル・ボニス 作曲)

ピアノのためのこの曲は、1914年の第一次世界大戦中においてランス大聖堂が壊滅的な被害を受けたことを背景に作曲されたという。

メル・ボニス(1858-1937)はフランスの作曲家。当時はまだ「作曲は男性の仕事」という風潮が強くあったようで、メラニーといういかにも女性らしい本名で活動せずに、中性的な偽名のメルにて活動していた。彼女は300曲ほどを遺し、うち60曲ほどはピアノ曲だが、近年まで彼女は作曲家として世から忘れられていた。

シランクス

(クロード・ドビュッシー 作曲)

無伴奏フルートのための曲。「シランクス」(シュリンクス)は、ギリシア神話のニンフ(精霊)の名前。牧神パンに見初められ、愛を迫られたシランクスは、それを拒絶しパンから逃げるときに葦に姿を変えた。パンは葦となったシランクスの声に聞き惚れ、その葦を手折って葦

笛（パンフルート）を作ったという。題名は、この話から取られている。ドビュッシー(1862-1918)がフルートのために書いた唯一の無伴奏曲で、傑作と名高い、フルート界の重要なレパートリーの一つである。

熊蜂の飛行

(リムスキー＝コルサコフ 作曲)

リムスキー＝コルサコフ(1844-1908)によるオペラ『サルタン皇帝』中の間奏曲である。サルタンの息子グヴィドンが蜂に姿を変え都へ飛んでいく場面で使われる曲だが、現在ではこれ単体が様々な楽器によって演奏され、テクニックを披露するような曲として親しまれてもいる。

亡き王女のためのパヴァーヌ

(モーリス・ラヴェル 作曲)

「パヴァーヌ」とは、16世紀ヨーロッパで普及していた舞踏の一種である。ラヴェル(1875-1937)が書いたこの曲は、日本語では「亡き王女」と言うものの、実際のニュアンスは「昔の時代のとある王女」ほどのものであるという。したがって、特定の王女を指しているわけではない。とはいえ日本語訳が悪いわけではなく、「亡き王女」にあたる部分は「infante défunte」となっており、第一義として「亡くなった王女」というニュアンスで捉えるのが自然な言い回しなので、どこか思わせぶりでもあるのは作者も承知の上だったのだろう。ラヴェル本人によると、特に深い意味はなく、「Pavane pour une infante défunte (パヴァーヌ・プウ・ユヌ・アンファン・ディファン)」という語呂の良さで名付けたという。題名においては作曲家の発想はこういうところがあるのだが、どこまで作曲家自身が考えてつけたタイトルなのか、今となってはわからない。

(文・仮屋賢一)

【演奏者】

フルート：

宮内 莉々 (みやうち・りり)

愛媛県立三島高等学校普通科卒業。

現在、大阪音楽大学音楽学部4年生在学。

調布国際音楽祭 2022 フェスティバル・オーケストラに参加。

2024年3月地元である愛媛県四国中央市にてリサイタルを開催。

第39回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール高校の部フルート部門全国大会第4位(1位なし)。第40回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール高校の部フルート部門全国大会第1位。

これまでにフルートを都村慶子、上野星矢の各氏に師事。

ピアノ：

浜本 麻実嘉 (はまもと・まみか)

大阪音楽大学ピアノ演奏家特別コース4年生。第16回ベートンピアノコンクール自由曲コース(大学・院生A部門)第2位、Beethoven Young Musician Competition Advanced Artist カテゴリー第1位など、国内外のコンクールで入賞。

演奏活動では、Japan Liszt Piano Academy「若きピアニストとの出会い vol.1」、ポラリス国際音楽祭「Next Talent『音の万華鏡』」、島村楽器グランフロント大阪「Flesh Talents! 煌めくピアノコンチェルト vol.1」、International Piano Camp Seoul 2025 修了コンサートなどに出演。また、第34回大東第九コンサートでコンチェルトのソリストを務めるほか、2025大阪・関西万博にて開催されたa-tune「e-Symphony in EXPO 2025 ~ Music Unites the World ~」ではプログラム内で独奏を行った。ライブハウスでも演奏するなど、活動の幅を広げている。

これまでに一本松直子、福井亜貴子、東桂子の各氏に師事。現在は赤松林太郎、阿見真依子、岡原慎也各氏のもとで研鑽を積む。また、小学生の頃からヴィルヘルム・ケンプの愛弟子、田村美和に師事し、秦はるひ、パリ国立高等音楽院教授イヴ・アンリ各氏の指導も受ける。

山岡トロイメライ音楽財団第1期奨学生。
=出演情報=

奈良市音楽協会第36回新人演奏会

2026年6月7日(日)午後2時開演予定

なら100年会館中ホールにて

プレトーク・司会：

仮屋 賢一 (かりや・けんいち)

作曲家で俳人。

2025年、大阪・関西万博のステージのために『Uni-Tunes』を作曲、また本番ではこの曲を含め、万博にて指揮を務める。

2017年、イタリア・アルバ音楽祭に作曲家として参加し、フルートオーケストラのための『蝶 Le Farfalle』を新作初演。また、武満徹作曲のピアノ曲『ロマンス』をフルートオーケストラ用に編曲し、こちらも初演。2024年3月には、私立高等学校の吹奏楽部定期演奏会において、オリジナルミュージカル曲の作詞作曲を担当。

また、今様音楽企画のメンバーとして、「美山音楽祭」の準備・企画・運営に尽力。音楽祭期間中は、新曲の初演のみならず、司会やワークショップ講師やトークショー登壇なども行う。

作曲は独学。今様音楽企画、関西現代音楽交流協会、関西室内楽協会に所属。また、俳句雑誌「奎」代表として俳句も嗜む。

昼下がりの演奏会
於：CampGear&Cafe BASE

《今後の予定》

#6

2026年4月25日(土)
サクソフォン・ピアノ・パーカッション

以降も毎月開催
最新情報はWebサイトをチェック!

13:30～プレトーク / 14:00～演奏会
入場無料・0歳から入場可・出入自由

～「昼下がりの演奏会」とは～

ここCampGear&Cafe BASEを、「誰でも気軽に音楽と触れ合える」場にしたい、そんな思いで2025年11月に開始したシリーズです。本格的でありながら、ふらっと訪れて、気軽に楽しめる演奏会です。

今回のイベントについて、以下のQRコードのアンケートからぜひご意見・ご感想等お聞かせください！ いただいた貴重なご意見は、今後より良いイベントを創り上げていくため、参考にさせていただきます。



主催：

合同会社リコラボ

代表 仮屋賢一 (作曲家・俳人)

ウェブサイト <https://ricollab-create.com/>

お問い合わせ：075-275-7570

info@ricollab-create.com

右のQRコードからLINE友だち登録して、イベント最新情報をGET！ ここからお問い合わせもしていただけます。

